

令和8年度
(2026年度)

YOKOHAMA Global Education Program
(YGEP) -N1
私費外国人留学生入試（渡日前入試）

横浜国立大学都市科学部

もくじ
目次

し ひ がいこくじんりゅうがくせいにゅうし と にちまえにゅうし にってい がいよう 私費外国人留学生入試（渡日前入試）日程の概要	1
よこはまこくりつだいがくにゅうがくしゃうけいれほうしん 横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) 渡日前入試とは	8
YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) -N1について	8
1. 募集人員	9
2. 出願資格	9
3. 出願手続	11
4. 出願にあたっての注意事項	17
5. 入学検定料	17
6. 入学者選抜方法	19
7. 受験上の注意及び事前準備	19
8. 試験期日	20
9. 合格者発表	21
10. 入学手続	21
11. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談	22
12. 渡日前入試合格者を対象とした特待外国人留学生制度について	23
13. 個人情報の取り扱いについて	23
14. 学生の住居施設等について	24

てんぷしょしき めいこう
＜添付書式＞※29ページ目以降

しゅつがんさい いか ようしき ほんがく いんさつ しょう ようしき いんさつ
出願の際には、以下の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードして印刷して使用してください。様式の印刷は、

はくしょく ようし かためん いんさつ してい ほうほういがい いんさつ しょるい いっさい う つ
「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」とします。指定の方法以外で印刷した書類は一切受け付
けません。

しゅつがんしょるいいていしゅつよう
① 出願書類提出用ラベル

しゅつがんしょるいとうそふうちわけしよ
② 出願書類等送付内訳書

しがんひょう
③ 志願票

じゅけんひょう
④ 受験票

しぼうりゆうしょ けんちくがっか ていしゅつ
⑤ 志望理由書（建築学科のみ提出ください）

YOKOHAMA Global Education Program (YGEП) -N1

し ひ がいこくじんりゅうがくせいにゅうし と にちまえにゅうし にってい がいよう 私費 外国人 留学生 入試 (渡日前 入試) 日程 の 概要

しゅつがんしょるいうけつけきかん 出願 書類 受付期間

れいわ ねん ねん がつ にち もく がつ にち すい
令和 7 年 (2025 年) 10 月 30 日 (木) ~ 11 月 5 日 (水)

ゆうそううけつけ がつ にち すい ひっちゃんく
郵送 受付 ※11 月 5 日 (水) 必着

にほんこくがい ざいじゅう しがんしゃ かぎ
【日本国外に在住している志願者に限る】

せんばつしけん 選抜 試験

れいわ ねん ねん がつ にち ど
令和 7 年 (2025 年) 12 月 20 日 (土)

しがんしゃすう れいわ ねん ねん がつ にち げつ
志願者数によっては令和 7 年 (2025 年) 12 月 22 日 (月) に
しけん じっし ぱあい
試験を実施する場合があります。

ごうかくしやはっぴょう 合格者 発表

れいわ ねん ねん がつ にち すい
令和 8 年 (2026 年) 1 月 14 日 (水)

にゅうがくてつづき 入学 手続

れいわ ねん ねん がつ にち もく がつ にち すい
令和 8 年 (2026 年) 1 月 15 日 (木) ~ 2 月 4 日 (水)

よこはまこくりつだいがくにゅうがくしやうけいれほうしん

●横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

よこはまこくりつだいがく

もと

がくせいぞう

【横浜国立大学（YNU）が求める学生像】

じっせんてき ち ちしき きょうよう しこうりょく りょく りんり
YNUは、4つの実践的「知」すなわち「知識・教養」「思考力」「コミュニケーション力」「倫理
かん せきにんかん み つ じんざい いくせい め ざ しせん めぐ ときわだい
観・責任感」を身に付けた人材の育成を目指す。よって、自然に恵まれた常盤台キャンパスで
がくもん まな せかいじゅう とも かた じゅうなん はつそう しゅたいてき そぞうてき かだいたんきゅう かれいつけ
学問を学び、世界中からの友と語らい、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探究・解決
のうりょく み つ しゃかい きょうせいしゃかい こうけん め ざ つぎ しめ
能力を身に付け、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会への貢献を目指す次に示す
ひと にゅうがく もと
人の入学を求める。

■ 入学後の修学に必要な幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身に付けたい人

■ 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイディアを創造する思考力や はんだんりょく かくとく ひと 判断力を獲得したい人

■ 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ さんかく つよ いし せきにんかん も ひと 参画する強い意志と责任感を持ちたい人

■ 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高 め、世界を舞台に発信・飛躍したい人

■ 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身に付け、高度専門職業人として社会に こうけん ひと 貢献したい人

よこはまこくりつだいがく

にゅうがくしやせんばつ

きほんほうしん

【横浜国立大学（YNU）の入学者選抜の基本方針】

だいがくにゅうがくしやせんばつ にゅうがくしや こうとうがくこうだんかい み つ ちから だいがく はってん
YNUの大学入学者選抜は、入学者が高等学校段階までに身に付けた力を、大学が発展・
こうじょう しゃかい おく だ だいがくきょういく ぜんてい がくぶ がつか かてい がくし がくい じゅよ
向上させ、社会に送り出す大学教育システムを前提に、学部・学科・課程（学士の学位を授与
きょういくかてい そつぎようにんてい がくいじゅよ ほうしん
する教育課程プログラム）の卒業認定・学位授与の方針（Policy 1ディプロマ・ポリシー）、

きょういくかていへんせい じっし ほうしん
ふ にゅうがくしがんしゃ もと
教 育 課 程 編 成 ・ 実 施 の 方 針 (Policy 2 カリキュラム・ポリシー) を踏まえ、入 学 志 愿 者 に 求

がくりょく こうせい ようそ ためんてき そうごうてき ひょうか
がくぶ がつか
め る 学 力 を 構 成 す る 3 つ の 要 素 (※) を 多 面 的 ・ 総 合 的 に 評 価 す る も の と す る。学 部 、 学 科 ・

かてい こうどうがっこう りしゅう かもくとう ぐたいてき めいじ だいがくにゅうがくご
課 程 は 、 高 等 学 校 で 履 修 す べき 科 目 等 を あ ら か じ め 具 体 的 に 明 示 す と とも に 、 大 学 入 学 後 の

きょういくかてい かんれん じゅうぶん ふ つぎ かか がくりょくけんさ じっしほうしん もと
教 育 課 程 プ ロ グ ラ ム と の 関 連 を 十 分 に 踏 ま え つ つ 、 次 に 揭 げ る 学 力 檢 査 の 実 施 方 針 に 基 づ

にゅうしほうほう たようか ひょうかしやくど たげんか つと
き 入 試 方 法 の 多 様 化 、 評 価 尺 度 の 多 元 化 に 努 め る。

(※) 学 力 を 構 成 す る 3 つ の 要 素

きそとき きほんてき ちしき ぎのう

- ・ 基礎的・基本的な知識・技能

ちしき ぎのう かつよう みずか かだい はつけん かいかつ む たんきゅう せいかとう ひょうげん

- ・ 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現す

ひつよう しこうりょく はんだんりょく ひょうげんりょく
る た め に 必 要 な 思 考 力 ・ 判 断 力 ・ 表 現 力

しゅたいせい も たよう ひとひと きょうどう がくしゅう たいど

- ・ 主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

がくしかてい きょういくもくひょう たっせい そつぎょうにんてい がくいじゅよ ほうしん
YNU では、学士課程における教 育 目 標 の 達 成 の た め 、 卒 楯 認 定 ・ 学 位 授 与 の 方 針 (デ

きょういくかていへんせい じっし ほうしん にゅうがくしやうけいれ
イ プ ロ マ ・ ポ リ シ ー) 、 教 育 課 程 編 成 ・ 実 施 の 方 針 (カ リ キ ュ ラ ム ・ ポ リ シ ー) 、 入 学 者 受 入

ほうしん くわ がくしかていきょういく しつほしょう ほうしん
の 方 針 (ア ド ミ ッ シ ョ ン ・ ポ リ シ ー) の 3 つ の ポ リ シ ー に 加 え 、 学 士 課 程 教 育 の 質 保 証 の 方 針

きょうがく ふく ほうしん めいかくか こうひょう
(教 学 マ ネ ジ メ ン ト PDCA ・ ポ リ シ ー) を 含 め た 4 つ の 方 針 に つ い て 明 確 化 し 、 公 表 し て い

ま す 。

<https://www.ynu.ac.jp/education/plan/initiative/>

としかがくぶにゅうがくしやうけいれほうしん
●都市科学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

としかがくぶもとがくせいぞう
【都市科学部が求める学生像】

としになにんげんさきしぜんかんきょうしゃかいかんきょうぶんかたいしょうぶんり
都市を担う人間とそれを支える自然環境、社会環境、文化システムなどを対象として、文理
はばひろしてんしゃかいかだいかがくてきぶんせきこうさつじっせんかいつけたさい
にわたる幅広い視点から社会課題を科学的に分析・考察・実践することにより解決し、多彩な
ぶんやかつやくじんざいいくせいめざつぎしめひとにゅうがくもと
分野で活躍できる人材の育成を目指す。よって、次に示す人の入学を求める。

りこうけいじんぶんしゃかいけいちしきまなぶんりりょうめんたようせいしてん ■ 理工系と人文社会系の知識を学ぶことで文理両面やダイバーシティ（多様性）の視点、
ふくがんてきしこうみつひと 複眼的思考を身に付けたい人
たじげんてきせかいそうごりかいひろしや ■ ローカル・グローバルにわたる多次元的な世界を相互理解できる広い視野をもち、
おうだんてきかだいかいけつのうりょくそうごりょくみつひと 横断的な課題解決能力、総合力を身に付けたい人
じょうきしてんしやちしきのうりょくぎじゅつみつまちとしぶんかしゃかいきばん ■ 上記の視点と視野・知識・能力・技術を身に付けて、街づくり、都市文化・社会基盤
こうちくしそんちようわとしのみらいこうけんひと 構築、自然との調和で都市の未来に貢献したい人

がっかにゅうがくしやうけいれほうしん
●学科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

けんちくがっか
◎建築学科

- 1) 建築の思想を中心芸術から工学まで幅広く学び、これから時代を担う建築を
としなかこうそうそうぞうてきけんちくかひと
都市の中に構想できる創造的な建築家になりたい人
- 2) 自然災害に強く安全な建築や街づくりに貢献したいと願い、そこに集い住もう人たち
しせんさいがいつよあんせんけんちくまちこうけんねがつどすひと
の生命と財産を守ることができる建築構造エンジニアや建築構造デザイナーになりた
ひと
い人
- 3) 自然と調和した住空間のデザインスキルを身に付け、地球環境との均衡を保つつ
しせんちようわじゅうくうかんみつちきゅうかんきょうきんこうたも
ひとびとけんこうかいてきせいかつじつげんけんちくかんきょうせつびひと
人々の健康で快適な生活を実現できる建築環境設備エンジニアになりたい人
- 4) 都市や建築の成り立ちや歴史的変遷を知り、未来社会に向けた持続可能な新しい街づ
としけんちくなたれきしてきへんせんし
あたらまち

- じっせん としけいかく とし ひと
くりを実践できる都市計画プランナーや都市デザイナーになりたい人
- けんちく とし かん ちけん い ちいきしゃかい こくさいしゃかい
5) 建築や都市に関する知見を生かして、地域社会や国際社会のファシリテーションやマネジメントに積極的に関わっていきたい人
- としきばんがつか
◎**都市基盤学科**

- しそんかんきょう ちょうわ きょうせい ちきゅうできかんてん た よ とし こくど そうぞう
1) 自然環境との調和や共生など地球的観点に立ってより良い都市や国土の創造に
- きょうみ ひと
興味がある人
- じしん たいふう かざん ごうう つなみ しそんさいがい とし しゃかい まも どぼくこうがく
2) 地震、台風、火山、豪雨、津波などの自然災害から都市や社会を守るために、土木工学
- きそがくり おうよう ぼうさい げんさい とく ひと
の基礎学理をリスクマネジメントに応用して、防災・減災の取り組みをしたい人
- さいせんたんぎじゅつ じょうほう どぼくこうがく ゆうごう しゃかいきばん せいび
3) IT/ビッグデータなどの最先端技術/情報と土木工学を融合させ、社会基盤の整備、
- いじかんり うんよう りかつよう とし しゃかいせいかつ ゆた ひと
維持管理や運用に利活用して、都市や社会生活を豊かにしたい人
- せかい せいじ しゃかい けいざいじょうきょう ひろ かんしん も しゃかいきばんせいび ちきゅう きほ かんきょう
4) 世界の政治や社会、経済状況に広く関心を持ち、社会基盤整備や地球規模の環境
- ほぜん とお こくさいてき かつやく ひと
保全を通して、国際的に活躍したい人

- かんきょう きょうせいがつか
◎**環境リスク共生学科**
- ふくざつ たようか かんきょう たい とし しそんせいたいけい ちきゅう
1) 複雑で多様化した環境リスクに対し、ヒトから都市、自然生態系、地球までのシステム
- ぜんたい しやい ちしきてんかいりょく みつ ひと
ム全体を視野に入れた知識展開力を身に付けたい人
- ゆた ひょうりいittai しょう きょうせい しゃかい じつけん
2) 豊かさと表裏一体で生じるリスクとバランスをとる「リスク共生」社会の実現をめざし、自然環境と社会環境のリスクを科学的に捉える数理的思考力と、ヒト・社会と
- たいわ しゃかいがくしてきしこりょく あわ も ぶんりゆうごうできそよう みつ ひと
対話できる社会科学的思考力を併せ持つ文理融合的素養を身に付けたい人
- とし めぐ わざわ しそん とし ちいき ひそ かんきょう よそく
3) 都市に恵みや災いをもたらす自然システムや都市や地域に潜む環境リスクを予測・評価・分析し、リスクと共に生じた持続的発展に貢献できる実践力を身に付けたい人

まな ぶんや じゅよがくい

●学ぶ分野・授与学位

としかがく いま じんぶんしゃかいがく りょういき けんちくがく りょういき としきばんしせつ かかわ りょういき
都市科学は、今までの人文社会科学の領域、建築学の領域、都市基盤施設に係る領域、

かんきょう かかわ まな りょういき あら とし まな さいこうせい がくもん
環境に係るリスクを学ぶ領域を、新たに都市を学ぶために再構成した学問です。

けんちく としきばんしせつ まな にんげん いとな まな ちゅうしん す ほんがく
建築と都市基盤施設を学ぶだけでなく、人間とその営みを学ぶことを中心に据え、本学の

ぶんりゆうごう ちくせき きょうせい つよ い りょういき こうせい いま
文理融合の蓄積とリスク共生の強みを活かし、これらの4つの領域から構成される、今ま

がくりょういき としかがく そうしゅつ
でない学領域として都市科学を創出しました。

としかがく とし にな にんげん ささ ぶんか しゃかい たいしょう としあやか こうそ
すなわち都市科学は、都市を担う人間と支える文化、社会を対象として、都市社会の構想

せつけい じんぶんしゃかいがくりょういき さいこうせい とし かたちづく けんちくぶつおよ としきばんしせつ
と設計のために人文社会科学領域を再構成し、都市を形作る建築物及び都市基盤施設の

けいかく せつけいおよ うんよう いじ かかわ かだい とま すべ ひろ いみ しそん
計画や設計及び運用、維持に係る課題とともに、これらを取り巻く全ての広い意味での自然

かんきょう しゃかいがんきょう たいしょう きょうせい かかわ かだい かがくてき
環境、社会環境を対象に、それらにまつわるリスクとの共生に係る課題を、科学的な

ぶんせき とお とく がくもん
分析を通して取り組む学問です。

● 建築学科 【授与学位：学士（工学）】

けんちくりろん としかんきょう こうぞうこうがく けんちく りょういき じっせんてき はばひろ まな
建築理論、都市環境、構造工学、建築デザインの領域から実践的かつ幅広く学ぶ

にんげん いとな はつそう しそう かか じんぶんしゃかいがくりょういき れんけいおよ しそん
だけでなく、人間の営み、発想、思想に関わる人文社会科学領域との連携及び自然

かんきょう しゃかいがんきょう かかわ ふ まな ぶんや
環境や社会環境に係るリスクを踏まえて学ぶ分野

● 都市基盤学科 【授与学位：学士（工学）】

とし かたちづく きばんしせつ かかわ どぼくこうがくぶんや とし
都市を形作る基盤施設（インフラストラクチャー）に係る土木工学分野について、都市

かだい ちゅうしん ぼうさい こくさい かんきょう かくりょういき はばひろ まな にんげんしゃかい
での課題を中心的に防災、国際、環境などの各領域を幅広く学ぶだけでなく、人間社会

れきし ぶんか かか じんぶんしゃかいがくりょういき れんけいおよ しそんかんきょう しゃかいがんきょう かかわ
の歴史や文化に関わる人文社会科学領域との連携及び自然環境や社会環境に係る

ふ まな ぶんや
リスクを踏まえて学ぶ分野

● 環境リスク共生学科 【授与学位：学士（環境学）】

きょうせいがく けんちくぶつ としきばんしせつ かたちづく にんげん いとな ば とし
リスク共生学を、建築物、都市基盤施設が形作り、人間の営みの場である都市と、

とましそんかんきょう しゃかいかんきょう かかしよう さまざま よういん たいしょう
それを取り巻く自然環境、社会環境との関わりで生じる様々なリスク要因を対象に
てきよう かいつけ めいかくか ていりようか よそく かんけい たよう
適用し、解決すべきリスクを明確化、定量化、予測し、トレードオフ関係にある多様なリ
スクのバランスをとることで多様な価値観の合意形成をはかり、自然環境及び社会環境
かかわ かんきょう きょうせい しゃかい じつげん し とし こうちく
に係るリスク、すなわち環境リスクと共生した社会の実現に資する都市を構築する
じつせんてき ぶんや
実践的な分野

かんきょう きょうせいがっか きょういくしょくいんめんきょじょう ちゅうがっこうきょうゆいつしゅ りか こうとうがっこう
※環境リスク共生学科では、教育職員免許状（中学校教諭一種（理科）/高等学校
きょうゆいつしゅ りか しゆとく
教諭一種（理科））を取得することができます。

れいわ ねんど ねんど よこはまこくりつだいがくとしかがくぶ

令和8年度(2026年度)横浜国公立大学都市科学部

YOKOHAMA Global Education Program (YGEП) -N1

し ひ がいこくじんりゅうがくせいにゅうし と にちまえにゅうし がくせいほしゅうようこう

私費外国人留学生入試(渡日前入試)学生募集要項

● YOKOHAMA Global Education Program (YGEП) 渡日前入試とは

よこはまこくりつだいがく し ひ がいこくじんりゅうがくせい う い せつきよくてき かくじゅう がくぶ
横浜国公立大学では、私費外国人留学生の受け入れを積極的に拡充していくため、学部の
し ひ がいこくじんりゅうがくせい う い きょういく よこはま きょういく
私費外国人留学生を受け入れる教育プログラムを「横浜グローバル教育プログラム(YOKOHAMA
つうしおう そうしおう らいにち ほんがく じゅけん
Global Education Program)」(通称: YGEП)と総称し、来日して本学のキャンパスで受験する
じゅうらい し ひ がいこくじんりゅうがくせいにゅうし と にちにゅうし かいがいざいじゅうしゃ らいにち じこく じゅけん と
従来の私費外国人留学生入試「渡日入試」と、海外在住者が来日せずに自国で受験する「渡
にちまえにゅうし じっし
日前入試」を実施します。

と にちまえにゅうし にほんごのうりょくしけん そうとう のうりょく ゆう もの にほんごのうりょくしけん
YGEП-N1の「渡日前入試」は、日本語能力試験N1相当の能力を有する者(※日本語能力試験
ごうかく ひつよう たいしよう りょう じこく じゅけん
N1合格の必要はありません。)を対象とし、インターネットを利用して自国で受験します。この
にゅうし にゅうがく もの にほんじんがくせい どうよう つうじょう りしゅう そつぎょう
入試で入学した者は、日本人学生と同様に通常のカリキュラムを履修して卒業することにな
ります。

● YOKOHAMA Global Education Program (YGEП) -N1について

【YGEП-N1】

せっていがっか けんちくがっか ときばんがっか かんきょう きょうせいがっか
(設定学科: 建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科)

はばひろ ばめん つか にほんご りかい にほんご だいがく こうぎ
YGEП-N1は、幅広い場面で使われる日本語を理解することができ、日本語での大学の講義も
りかい かた にほんごのうりょくしけん そうとう たいしきょう にほんじんがくせい おな
理解できる方(日本語能力試験N1相当)を対象としたコースです。日本人学生と同じカリキ
リしゅう ねんかん そつぎょう にほんごのうりょくしけん ごうかく ひつよう
ュラムを履修して4年間で卒業します。(※日本語能力試験N1合格の必要はありません。)

1. 募集人員

学科	YGEPE-N1
けんちくがっか 建築学科	と にちにゅうし あ YGEPE-N1渡日入試と合わせて 2名
と し きばんがっか 都市基盤学科	と にちにゅうし あ YGEPE-N1渡日入試と合わせて 8名
かんきょう きょうせいがっか 環境リスク共生学科	と にちにゅうし あ YGEPE-N1渡日入試と合わせて 3名

* 出願できるのは、1つの学科のみです。

* 都市科学部YGEPE-N1（渡日入試）とYGEPE-N1（渡日前入試）の併願はできません。

* 選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

2. 出願資格

にほんこくせき ゆう もの つぎ きそしかく ゆう ようけん み もの
日本国籍を有しない者で、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

つぎ がいとう もの
次のいずれかに該当する者

(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年(2026年)3月

にち しゅうりょう み こ ものまた じゅん もの もんぶかがくだいじん してい
31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの

つぎ しかく じゅよ もの
次の資格のいずれかを授与された者

みんぼう もと ざいだんほうじん こくさい じむきょく じゅよ こくさい しかく
①スイス民法に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格

れんぼうきょうわこく かくしゅう だいがくにゅうがく しかく みと しかく
②ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格

きょう わ こく だいがくにゅうがく しかく みと しかく
③フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格

おうしゅううれんごうこうせいこく だいがくにゅうがく しかく みと しかく
④欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア

しかく
資格

およ きた れんごうおうこく だいがくにゅうがく しかく みと
⑤グレートブリテン及び北アイルランド連合王国の大学入学資格として認められている

ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格

しかく また (GCEA レベル資格) 又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エ

デュケーション・アドバンスト・レベル資格 (国際A レベル資格) のいずれか [3科目以上]

ごうかく ひょうか いじょう
合格 (評価E以上) していること]

(3) 外国において文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、ACSI、NEASC、CIS、Cognia、COBIS)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び令和8年(2026年)3月31日までに修了する見込みの者

※外国において学校教育における12年の課程とは地理的、場所的に外国で、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置付けられたものであって、修了により大学への受験資格を得られることを要します。

【要件】

- 次の(1)から(4)のすべてに該当する者
- (1) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者、若しくは取得できる者
- (2) 令和7年(2025年)6月実施又は令和7年(2025年)11月実施の日本留学試験を日本国外で受験し、かつ各学科が指定する別表の要件を満たしている者
- (3) 令和5年(2023年)11月以降に実施されたTOEFL iBT (Home Edition およびペーパー版テスト(Paper Edition)を含みます。Test Date スコアを採用します。)、TOEIC(L&R)又はIELTS(Academic Module)(オンライン版を含む)のいずれかの成績証明書を提出できる者
- (4) 日本国外に在住している者
- * 日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校又は日本国内に設置された教育施設を卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜に該当しないので注意してください。
ただし、【基礎資格】(2)に該当する者は出願できます。

べっぴょう にほんりゅうがくしけんとう じゅけん よう かもくとう ひっしゅう せんたく
 別表<日本留学試験等の受験を要する科目等> ◎→必修 ○→選択

じゅけん よう 受験をする きょうか かもくとう 教科・科目等	にほんりゅうがくしけん 日本留学試験										えいごかもく たいおう 英語科目への対応	
	じゅつだい 出題 げんご してい 言語の指定		日にほん 本語ご	りか 理科				すうがく 数学		総合科目 そうごうかもく		
	英 えい 語ご	日本 ほん 語ご		物 ぶつ 理り	化 か 学く	生 せい 物つ	せんたく 選択	コース 1	コース 2			
けんちくがっか 建築学科	◎	◎	◎	○	○	かがく 化学、生物 から 1科目		◎			れいわ ねん 令和5年(2023年) がついこう じっし 11月以降に実施された TOEFL iBT、 また TOEIC(L&R)又は IELTS(Academic Module) (オンライン ばんふく じゅけん 版を含む)を受験した もの 者	
としきばんがっか 都市基盤学科	◎	◎	◎	○	○	かがく 化学、生物 から 1科目		◎				
かんきょう 環境リスク共生学科	◎	◎	○	○	○	ぶつり 物理、 かがく 化学、生物 から かもく 2科目		◎				

(注1) 在留資格「留学」を取得するにあたっては、留学生生活を維持できる経済的基盤を有
している必要があります。

(注2) 日本留学試験の受験票のコピーは、令和7年(2025年)6月実施又は令和7年(2025年)

がつじっしょん ていしゅつ
11月実施分を提出してください。

(注3) TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又は IELTS(Academic Module)の成績証明書は、14ページを参照
してください。なお、TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又は IELTS(Academic Module)の成績証明書
は受験してから交付までに相当期間を要するので、出願期間に留意のうえ、早めに準備
してください。(出願期間内に必着です。)

3. 出願手続

しゅつがんてつづき
出願書類等に不備のあるもの及び出願期間後に到着したものは受理しませんので、郵便事情
等を十分考慮して早めに提出してください。

しゅつがんきかん れいわ ねん
出願期間: 令和7年(2025年)10月30日(木) ~ 11月5日(水)

しゅつがんほうほう ゆうそううけつけ にほんこくがい ざいじゅう しがんしや かぎ
出願方法：郵送受付【日本国外に在住している志願者に限る】

ひつようしょりい よこはまこくりつだいがく

a. 必要書類を横浜国立大学ウェブサイト

(<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>) からダウンロード

しょようじこう きにゅう こくさい ゆうびん およ こくさいたちはいびんとう はいたつ
 し、所要事項を記入したうえで EMS (国際スピード郵便) 及び国際宅配便等の配達

きろく のこ ほうほう そうふ
 記録が残される方法で送付してください。

b. 原則として、出願受付最終日（令和7年（2025年）11月5日（水））までに到着しな
 じゅり

かったものについては、受理できません。

c. 出願書類は日本国外から発送すること。日本国内から発送された出願書類は受理

しません。

d. 出願書類発送に係る費用はすべて志願者が負担してください。

e. 出願する時は、1つの封筒に複数名の出願書類を入れず、志願者ごとに別々で発送

してください。

かひょう しゅつがんしょりい しがんひょう じゅけんひょう にほんりゅうがくしけんじゅけんひょう
下表の出願書類のうち、「①志願票」、「②受験票」、「⑤日本留学試験受験票のコピー」、

にゅうがくけんていりょう しはら かんりょうつうち いじょう てん しゅつがんきかんない
「⑨入学検定料の支払い完了通知」、以上4点を PDF ファイルにして、出願期間内に

としかがくぶがくむがかり あ そふ
都市科学部学務係 (E-mail:cus.jimu@ynu.ac.jp) 宛てに送付してください。

しゅつがんしょりいとう
出願書類等：

ていしゅつ しょりい にほんごまた えいご にほんごまた えいごいがい げんご さくせい
※提出できる書類は、日本語又は英語のものです。日本語又は英語以外の言語で作成さ

しょうめいしょとう たいしかんまた くに にんか こうしょうやくばとう こうしょういん う ほんやく
れた証明書等は、大使館又は国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳

にほんごまた えいご てんぶ
(日本語又は英語)を添付してください。

提出書類等	摘要
① 志願票	ほんがくしょてい ようし ひつようじこう にほんご きにゅう しゅつがん びまえ げつい ない さつえい 本学所定の用紙に必要事項を日本語で記入し、出願日前3ヶ月以内に撮影した ジョウはんしんむぼう しょめんむ どういつ しゃしん たて よこ しょていいらん は つ 上半身無帽・正面向きで同一の写真(縦4cm×横3cm)を所定欄に貼り付けてく ださい。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼り付けてください。 ぼこく じゅうしょ がくれき えいご きにゅう かま 母国の住所・学歴は英語で記入しても構いません。
② 受験票	ほんがくしょてい ようし ひつようじこう きにゅう しがんひょう は つ 本学所定の用紙に必要事項を記入してください。また、志願票に貼り付けたもの どういつ しゃしん しょていいらん は つ と同一の写真を所定欄に貼り付けてください。

<p style="text-align: center;">③ 卒業（修了）証明書等</p>	<p>・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう。）の卒業（修了）証明書 又は卒業（修了）見込み証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u></p> <p>・出願資格の【基礎資格】(2)①により出願する者は、国際バカロレアの資格証書 のコピーを提出してください。</p> <p>・出願資格の【基礎資格】(2)②により出願する者は、アビトゥアの一般的大学 入学資格証明書のコピーを提出してください。</p> <p>・出願資格の【基礎資格】(2)③により出願する者は、バカロレア（フランス 共和国）の資格証書のコピーを提出してください。</p> <p>・出願資格の【基礎資格】(2)④により出願する者は、ヨーロピアン・バカロ レアの資格証書のコピーを提出してください。</p> <p>・出願資格の【基礎資格】(2)⑤により出願する者は、GCEA レベル、又は、国際 A レベルの資格証書のコピーを提出してください。</p> <p>・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、修了証明書又は修了 見込み証明書を提出してください。また、当該教育施設が認定を受けていること を証明する書類をあわせて提出してください。<u>（コピー不可）</u></p>
<p style="text-align: center;">④ 成績証明書等</p>	<p>・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう。）の成績証明書を提出して ください。<u>（コピー不可）</u></p> <p>・出願資格の【基礎資格】(2)①により出願する者は、国際バカロレアの成績 証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u></p> <p>・出願資格の【基礎資格】(2)②により出願する者は、アビトゥアの成績評価 証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u></p> <p>・出願資格の【基礎資格】(2)③により出願する者は、バカロレア（フランス 共和国）の資格試験成績証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u></p> <p>・出願資格の【基礎資格】(2)④により出願する者は、ヨーロピアン・バカロ レアの資格試験成績証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u></p> <p>・出願資格の【基礎資格】(2)⑤により出願する者は、GCEA レベル、又は、国際 A レベルの資格試験成績評価証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u></p> <p>・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、成績証明書を提出してく</p>

	ふか ださい。 <u>(コピー不可)</u>
にほん りゅうがく しけん 日本留学試験 ⑤ 受験票のコピ ー	れいわ ねん ねん がつじっしまた れいわ ねん ねん がつじっし にほんりゅうがくしけん 令和7年(2025年)6月実施又は令和7年(2025年)11月実施の日本留学試験の じゆけんひょう ていしゅつ 受験票のコピーを提出してください。
⑥	つぎ 次のア・イ・ウのいずれかを提出してください。 <u>ア TOEFL iBT の成績証明書を提出する場合</u> れいわ ねん ねん がついこう じっし 令和5年(2023年)11月以降に実施された TOEFL iBT のスコアを試験実施機関 ちよくせつよこはまこくりつだいがく そうふ てつづき EDUCATIONAL TESTING SERVICE(ETS)から直接横浜国立大学に送付する手続をして よこはまこくりつだいがく ばんごう しゅつがんきかんない ひつちやく ください。横浜国立大学のコード番号は <u>0410</u> です。出願期間内に必着するよう はや てつづき 早めに手続をしてください。 れいわ ねん ねん がついこう ちよくそうてつづ おこな ばあい ※令和7年(2025年)10月以降に直送手続きを行った場合は <u>Official Score Report</u> の送付手続きに加え、出願書類として そうふてつづき くわ しゅつがんしょり <u>① Official Score Report の送付手続きを行ったことが分かる書類(送付手続き完了時の画面のコピーなど)</u> と、 じゆけんしょほんにんよう <u>② 受験者本人用スコア (Test Taker Score Report) のコピー</u> を必ず提出して下さい。
TOEFL iBT、 TOEIC (L&R) また 又は IELTS (Academic Module) の 成績 しょうめいしょ ほんし 証明書の本紙	 ※TOEFL-ITP (団体向けテスト) のスコアについては、受付できません。 ※TOEFL iBT は Test Date スコアを採用します。 ※TOEFL iBT は Home Edition およびペーパー版テスト (Paper Edition) を含みます。 <u>イ TOEIC (L&R) の成績証明書を提出する場合</u> れいわ ねん ねん がついこう じっし 令和5年(2023年)11月以降に実施された TOEIC (L&R) 受験結果 「Official Score Certificate」 (公式認定証) を提出してください。また、日本で受験した せいいきしょめいしょ ていしゅつ ばあい TOEIC L&R の成績証明書を提出する場合、QR コードつきデジタル公式認定証の ていしゅつ みと 提出も認めます。なお、デジタル公式認定証に表示される QR コードを用いてそ しんせいせい かくにん の真正性を確認します。TOEIC デジタル公式認定証をプリントアウトして、他の しょりい いつしょ ていしゅつ 書類と一緒に提出してください。プリントアウトした TOEIC デジタル公式認定証 へんきやく は返却しません (QR コードつきデジタル公式認定証以外のウェブサイトからダ うけつけ ウンロードしたものは受付できません)。名称の異なる成績証明書を提出する ばあい と しかがくぶがくむがかり れんらくさき ほんぼしゅうようこうさいしゅう 場合は都市科学部学務係 (連絡先は本募集要項最終ページ) に事前に相談してく じせん そうだん だんたいとくべつじゅけんせいど ださい。IP テスト (団体特別受験制度) によるスコアレポート (個人成績表) は、

	<p>受けつけ 受付できません。</p> <p>さいしゅうでき しょうめいしょ ていしゅつ ひつよう しょうめいしょ しゅつがんきかんない 最終的にスコア証明書の提出が必要ですが、スコア証明書が出願期間内</p> <p>ていしゅつ ぱあい しゅつがんしや しんせい ぱあい ようしきにんい かぎ れいわ に提出できない場合で、出願者からの申請があった場合(様式任意)に限り、令和</p> <p>ねん ねん がつ にち もく とど せいしき じゅり 7年(2025年)11月13日(木)までに届いた正式なスコアは受理します。</p> <p><u>ウ IELTS(Academic Module)の成績証明書を提出する場合</u></p> <p>れいわ ねん ねん がついこう じっし 令和5年(2023年)11月以降に実施された IELTS(Academic Module)のスコア</p> <p>しけんじっしきかん ちょくせつよこはまこくりつだいがく そうふ てつづき (Test Report Form)を試験実施機関から直接横浜国立大学に送付する手続をし</p> <p>てください。IELTS Online を受験した場合は、試験結果確認画面から Test Report</p> <p>じゅけんしゃようひか ひんさつ ていしゅつ しゅつがん Form(受験者用控え)の PDF をダウンロード・印刷して、提出してください。出願</p> <p>きかんない ひつちあく はや てつづく 期間内に必着するよう早めに手続きをしてください。</p>				
	<p>つぎ びょう ほん さくせい 次の2つのテーマについて、それぞれ120秒のビデオレターを1本ずつ作成し</p> <p>きおくぱいたい て、これら2つのビデオファイルを記憶媒体(USBメモリー、SDメモリー)に<u>ファイル形式をmp4で保存して送付してください。</u></p> <table border="1" data-bbox="517 1012 1414 1230"> <tr> <td data-bbox="517 1012 668 1080">テーマ①</td> <td data-bbox="668 1012 1414 1080">じこしうかい とくい ふとくい じこせいかくひょうか 自己紹介、得意なこと、不得意なこと、自己性格評価</td> </tr> <tr> <td data-bbox="517 1080 668 1230">テーマ②</td> <td data-bbox="668 1080 1414 1230">しほうりゆう がくしゅう とく 志望理由、これまでの学習の取り組み、 しようらい もくひょう しんろとう 将来の目標と進路等</td> </tr> </table>	テーマ①	じこしうかい とくい ふとくい じこせいかくひょうか 自己紹介、得意なこと、不得意なこと、自己性格評価	テーマ②	しほうりゆう がくしゅう とく 志望理由、これまでの学習の取り組み、 しようらい もくひょう しんろとう 将来の目標と進路等
テーマ①	じこしうかい とくい ふとくい じこせいかくひょうか 自己紹介、得意なこと、不得意なこと、自己性格評価				
テーマ②	しほうりゆう がくしゅう とく 志望理由、これまでの学習の取り組み、 しようらい もくひょう しんろとう 将来の目標と進路等				
<p>ビデオレター (7) しゅるい (2種類)</p>	<p>ちゅういじこう 注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> スピーチは日本語で行ってください。 メモ用紙等の発表原稿は一切見てはいけません。 カメラの正面を向いたまま、発表する自分の姿を連続して撮影してください。 撮影したビデオデータは編集せずにそのまま提出してください。 ビデオファイルのファイル名には、それぞれテーマ①とテーマ②のビデオであることがわかるような名前をつけてください。 ファイル形式はmp4としてください。 				
<p>しほうりゆうしょ (8) 志望理由書 けんちくぶつかしごんしょ [建築学科志願者のみ]</p>	<p>けんちくぶつかしごんしょ 建築学科を志望する理由を日本語1,000字程度で作成してください。</p>				

<p>⑨ 入学検定料</p>	<p>はらいこみきんがく 払込金額 5,000円</p> <p>はらいこみすみ しょうめい しょりい しはら かんりようつうち がめん いんさつ 払込済を証明する書類として、支払い完了通知のメール画面を印刷したものを作成して下さい。</p> <p>はらいこみほうほうとう しょうさい にゅうがくけんていりょう さんしょう ※払込方法等の詳細は、17 ページ「5. 入学検定料」を参照。</p>																		
<p>⑩ 居住地を証明する公的な書類等</p>	<p>にほんこくがい きょじゅうち しょりめい 日本国外における居住地を証明する公的な書類等の志願者本人の住所を確認できる証明書の本紙を提出してください。</p> <p>ほんし ぱあい ていしゆつご ほんし へんきやく ひつよう しょりい ただし、本紙が1つしかない場合など、提出後に本紙の返却が必要となる書類の場合は、写しの提出でも構いません。</p>																		
<p>⑪ 国際返信切手券</p>	<p>じゅけんひょう こくさい ゆうびん そうふ さい しょう こくさいへんしんきってけん 受験票を国際スピード郵便(EMS)で送付する際に使用する、国際返信切手券を下記表の必要分を提出してください。</p> <table border="1" data-bbox="517 822 1473 1635"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>国際返信切手券 必要枚数 (注1)</th> <th>日本円料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中国・韓国・台湾</td> <td>まい 10枚</td> <td>えん 1,450円</td> </tr> <tr> <td>アジア (中国・韓国・台湾を除く)</td> <td>まい 12枚</td> <td>えん 1,900円</td> </tr> <tr> <td>オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ</td> <td>まい 20枚</td> <td>えん 3,150円</td> </tr> <tr> <td>アメリカ (グアム等海外領土含む)</td> <td>まい 25枚</td> <td>えん 3,900円</td> </tr> <tr> <td>中南米(メキシコを除く)・アフリカ</td> <td>まい 23枚</td> <td>えん 3,600円</td> </tr> </tbody> </table> <p>にほん きて ようい ぱあい にほんえんりょうきんぶん がく ようい ※日本の切手を用意する場合は、日本円料金分の額を用意してください。</p> <p>ちゅう ねん がつ にちいぜん にほんこくない こうにゅう こくさいへんしんようきって りよう ぱあい 注1: 2023年9月30日以前に日本国内で購入した国際返信用切手を利用する場合、</p> <p>ひつようまいすう こと さい じぜん と しかがく ぶがくむかかり 必要枚数が異なります。その際は、事前に都市科学部学務係(cus.jimu@ynu.ac.jp)</p> <p>までE-mailでご連絡ください。</p>	地域	国際返信切手券 必要枚数 (注1)	日本円料金	中国・韓国・台湾	まい 10枚	えん 1,450円	アジア (中国・韓国・台湾を除く)	まい 12枚	えん 1,900円	オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ	まい 20枚	えん 3,150円	アメリカ (グアム等海外領土含む)	まい 25枚	えん 3,900円	中南米(メキシコを除く)・アフリカ	まい 23枚	えん 3,600円
地域	国際返信切手券 必要枚数 (注1)	日本円料金																	
中国・韓国・台湾	まい 10枚	えん 1,450円																	
アジア (中国・韓国・台湾を除く)	まい 12枚	えん 1,900円																	
オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ	まい 20枚	えん 3,150円																	
アメリカ (グアム等海外領土含む)	まい 25枚	えん 3,900円																	
中南米(メキシコを除く)・アフリカ	まい 23枚	えん 3,600円																	

4. 出願にあたっての注意事項

- (1) 志願票及び受験票の※欄の箇所は記入しないでください。
- (2) 出願できるのは、1つの学科のみです。
- (3) 都市科学部YGEPE-N1（渡日入試）とYGEPE-N1（渡日前入試）の併願はできません。
- (4) 志願票には、日本留学試験の受験番号を必ず記入してください。
- (5) 志願票連絡先の欄には、大学からの通知が確実に届く宛先（E-mailアドレス）を明記してください。
- (6) 出願後の志望先及び書類内容の変更は認めません。出願にあたっては、提出書類に記入漏れや誤りがないか十分注意してください。
- (7) 出願書類等に不備がある場合は受理しないことがあります。なお、受理された出願書類等は原則として返却しません。
- (8) 出願書類郵送に係る費用はすべて志願者が負担してください。
- (9) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。
- (10) 出願書類の到着確認は、各自で郵便局引受番号又は国際宅配業者の追跡番号等で確認してください。
- (11) 出願後に現住所・連絡先などを変更した場合は、必ず届け出てください。
- (12) この募集要項で記述されている期日及び時間はすべて日本標準時とします。
- (13) 出願の際に登録する氏名はなるべく常用漢字を使用してください。常用漢字以外を使用した場合、コンピュータで表記できないことがあります。その場合、合格通知書および入学許可書には、出願時に登録した氏名と異なる漢字に置き換えることがあります。

5. 入学検定料

- (1) 入学検定料の払込について

① 払込金額：5,000円

② 払込期間：

令和7年（2025年）9月27日（土）～11月3日（月）23:00（日本時間厳守）

③ 払込方法：

下記URLより、教育機関向けの国際的な送金サービス「Flywire」を利用し、クレジットカードもしくは銀行振込により払うことが可能です。

<https://www.flywire.com/pay/ynuni/>

利用に際しては、Flywire のウェブサイトを確認し、不明な点があればサポートデスクまでお問い合わせください。

Flywire ウェブサイト：<https://www.flywire.com>

Flywire サポートデスク：<https://www.flywire.com/support>

※払込時に別途必要な払込手数料は、志願者の本人負担となります。

※学籍番号/受験番号欄には、検定料支払い時は「0」を入力してください。

※「支払い完了通知のメール画面を印刷したもの」を出願書類に同封してください。

[注1] 入学検定料が払い込まれていない場合や、払い込み済みの「入学検定料収納証明書等」が所定の添付用紙欄に貼り付けられていない場合は、出願を受理出来ません。

(2) 入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

①入学検定料の返還請求ができるもの

A. 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学都市科学部「YOKOHAMA Global Education

Program (YGEP) -N1 私費外国人留学生入試(渡日前入試)」に出願しなかった場合

B. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

C. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合

②外国送金に関する注意点

※1 日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する

手数料は志願者負担となります。

※2 返還金については、送金手数料が、返還額を上回った場合は返還いたしませんの

でご留意ください。

③返還請求の方法

じょうき 上記 (2) ①のア、イ、ウに該当する者は、都市科学部学務係 (cus.jimu@ynu.ac.jp)
に E-mail で連絡してください。連絡後に手続きについてご案内いたします。

6. 入学者選抜方法

にゅうがくしゃせんばつほうほう
入学者の選抜は、高等学校等の成績証明書、日本留学試験の成績、TOEFL iBT、
TOEIC(L&R)又は IELTS(Academic Module)の成績証明書、ビデオレター(日本語)の内容、志望
理由書【建築学科】、インターネット面接等を総合的に評価して行います。
インターネット面接は 30分以内で日本語により行います。志望動機に関する質疑の他、数学・
理科に関する基礎的な学力を問う場合があります。

7. 受験上の注意及び事前準備

- (1) 志願者以外の者が志願者本人になりますまで受験した場合、不正行為とみなし受験を
無効とします。
- (2) 試験の公平性を損なう行為があった場合は、不正行為となることがあります。
- (3) 現地のインターネット環境等により本人確認が困難で改善の余地がない場合、面接を
無効とすることがあります。この場合、インターネット面接は得点とせず書類審査のみ
で判定します。
- (4) インターネット面接は原則、本学の指定する通信ウェブサービスを利用して行います
で、受験者は高速のインターネット環境で WEB カメラとマイクを備えたコンピュータや
タブレット端末が利用できる必要があります。
- (5) 令和7年(2025年)12月8日(月)～12日(金)に通信テストを行います。時間帯は別途
お知らせしますので令和7年(2025年)12月7日(日)までには通信環境が整った状態
にしておいてください。通信テストでは、大学側から通知する通信ウェブサービスのミ
ーティングに受験者がアクセスしてください。
- (6) インターネット面接は、面接員数名に対し受験者1名で行いますので、周囲には誰もい
ない環境を整えてください。

(7) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ
たいじょうそち いごじゅけんみと じゅけんきょうかせいせき
退場の措置をとり、以後の受験を認めません。また、すでに受験した教科の成績は
むこう 無効とします。

ほかじゅけんしやこたおしなど てだす
①カンニングすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをす
ること。

しけんじかんちゅうけいたいでんわたんまつ（スマートウォッチやスマートグラス等。）・タブレット端末・電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具、教科書・参考書・辞書等の書籍類等を使用すること
しようきよかばあいのぞ
(使用を許可された場合を除く)。

(8) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱い
じょうきおな
は、上記(7)と同じです。

しけんじかんちゅうけいたいでんわたんまつ（スマートウォッチやスマートグラス等。）・タブレット端末・電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具、教科書・参考書・辞書等の書籍類等をカバンの中に
みつても しようきよかばあいのぞ
しまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること（使用を許可された場合を除く）。

しけんじょうしけんしつおよひかえしつほかじゅけんしやめいわくこうい
②試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

しけんじょうしけんしつおよひかえしつかんとくしゃとうしじしたが
③試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。

たしけんこうへいせいそここうい
④その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

しづつがんしょりいきょぎきさいばあいしけんちゅうふせいこういはんめいばあいにゆうがくご
(9) 出願書類に虚偽の記載があった場合や、試験中の不正行為が判明した場合は、入学後
にゆうがくとけふせいこういたようけいさつ
でも入学を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に
ひがいとどけついしゅつばあい
被害届を提出する場合があります。

8. 試験期日

れいわ ねん ねん がつ にち ど
令和7年（2025年）12月20日（土）

しがんしやすう れいわ ねん ねん がつ にち げつ しけん じっし ぱあい
※志願者数によっては令和7年（2025年）12月22日（月）に試験を実施する場合があります。

めんせつにちじ れいわ ねん ねん がつ にち もく いこう つうしん しょうさい つうち
面接日時は令和7年（2025年）11月27日（木）以降に通信テストの詳細とともに通知します。

れいわ ねん ねん がつ にち げつ めんせつにちじ つうち ぱあい い か と あ
令和7年（2025年）12月15日（月）までに面接日時の通知がない場合は、以下までお問い合わせく

ださい。

よこはまこくりつだいがく と し か がく ぶ がく む がかり
横浜国立大学都市科学部学務係 E-mail : cus.jimu@ynu.ac.jp

9. 合格者発表

れいわ ねん ねん がつ にち すい
令和8年（2026年）1月14日（水）

ほんがく ごうかくしやじゅけんばんごう
本学ウェブサイト (<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>) に合格者受験番号
けいさい を掲載します。

けいさいき かん ごうかくはっぴょう び おおむ しゅうかんていど
※ ウェブサイトでの掲載期間は、合格発表日から概ね1週間程度とします。

こべつ ごうひけっか し
※ 個別に合否結果のお知らせはいたしません。

でんわ ごうひ と あ いっさいおう
※ 電話やE-mailによる合否の問い合わせには一切応じません。

10. 入学手続

ごうかくつうち う もの ゆうそう とう い か きかんない ひつちやく にゅうがくてつづき おこな
合格通知を受けた者は、郵送(EMS等)により、以下の期間内(必着)に入学手続を行ってください。

さい。

(1) 入学手続期間

れいわ ねん ねん がつ にち もく がつ にち すい
令和8年（2026年）1月15日（木）～2月4日（水）

ゆうそううけつけ れいわ ねん ねん がつ にち すい ひつちやく
【郵送受付】令和8年（2026年）2月4日（水）必着

にゅうがくてつづき しょうさい ごうかくつうちしょ ゆうそう にゅうがくてつづき あんないしりょう かくにん
※ 入学手続の詳細は、合格通知書とともに郵送する入学手続の案内資料で確認してください。

ごうかくしや ごうかくつうちしょ にゅうがくてつづきしょりいとう そ う ふ にゅうがくてつづき しょうさい どうふう
※ 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類等を送付します。入学手続の詳細は、同封

しょりい かくにん
の書類で確認してください。

にゅうがくてつづき じ ひつよう ひ よう 入学手續時に必要な費用	にゅうがくりょう えん げんこう 入学料 282,000 円 [現行]
にゅうがくご ひつよう ひ よう 入学後に必要な費用	じゅぎょうりょう はんきぶん えん げんこう ねんがく えん 授業料 半期分267,900 円 [現行] (年額535,800 円)

ちゅう にゅうがくりょうおよ じゅぎょうりょう かいてい ぱあい
注1 入学料及び授業料は、改定される場合があります。

ちゅう ざいがくちゅう じゅぎょうりょう かいてい おこな ぱあい しんじゅぎょうりょう てきよう
注2 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

ちゅう にゅうがくてつづきかんりょうしゃ じじょう にゅうがくじたい ぱあい りゆう にゅうがくりょう
注3 入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学料は
へんかん
返還できません。

ちゅう にゅうがくりょう じゅぎょうりょういがい しょけいひ がくせいきょういくけんきゅうさいがいしょうがいほんりょう じゅけんりょう
注4 入学料・授業料以外の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料、TOEFL-ITP受験料
ひっしゅうえいごかもく しゅうじゅくどべつ へんせい たんいにんてい りょう こうゆうかいひ どうそうかいひ のうふ
(必修英語科目の習熟度別クラス編成および単位認定に利用)、校友会費・同窓会費の納付
あんない にゅうがくてつづき かんけいしょりい どうじ し
についてのご案内を、入学手続き関係書類と同時にお知らせします。

（2）入学手続に関する留意事項

- ごうかくしや きかんない にゅうがくてつづき かんりょう ぱあい にゅうがくじたいしゃ とりあつか
①合格者が、期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取扱い、これ
いこう にゅうがくてつづき みと
以降の入学手続を認めません。
- じょうき にゅうがくてつづき かんりょう もの とくべつ りゆう にゅうがく じたい ぱあい にゅうがく
②上記(1)で入学手続を完了した者が、特別な理由により入学を辞退する場合は、「入学
じたいねがい ほんがくしょてい ようしき れいわねん ねん がつ にち よこはまこくりつだいがくちょう ていしゅつ
辞退願」(本学所定の様式)を令和8年(2026年)3月31日までに横浜国立大学長に提出
きよか え ぱあい かぎ みと にゅうがくじたいねがい ようしき りこうがくけいとし
し、その許可を得た場合に限り認められます。「入学辞退願」の様式は、理工学系都市
けいしえんかとしかがくぶがくむかかり れんらくさき ほんばしゅうようこうさいしゅう せいけいゆう
系支援課都市科学部学務係(連絡先は本募集要項最終ページ)に請求してください。
- れいわねん ねん がつ にちいこう にゅうがくじたいねがい ていしゅつ にゅうがくじたい みと
(令和8年(2026年)4月1日以降に「入学辞退願」を提出しても入学辞退は認められ
たいがく てつづき ひつよう
ません。退学の手続が必要となります。)
- ごうひはんてい けっか とく ゆうしゅう せいせき もの とくたいがいこくじんりゅうがくせい じゅぎょうりょう いちぶ
③合否判定の結果、特に優秀な成績の者は「特待外国人留学生」として、授業料の一部

せんがく めんじょ しょくさい と にちまえにゅうしごうかくしや たいじょう
あるいは全額が免除となります。詳細は23ページ「12. 渡日前入試合格者を対象とした特待外国人留学生制度について」を確認してください。

1.1. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談

- じゅけんじょうおよ しゅうがくじょう はいりよ ひつよう にゅうがくしがんしゃ じぜんそうだん
心身の障がい等(視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他)により受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次の(1)~(3)の内容を確認した
うえで、下記の様式例を参考にして事前相談申請書を作成し、都市科学部学務係へE-mailで
提出してください。
- げんそく しゅつがんまえ もう で じぜんそうだん ほんがく しゅつがん ぎむ
(1)原則として出願前に申し出てください。事前相談をしても、本学への出願が義務づけられる
わけではありません。
- しゅつがんうけつけご そうだん う つ ふりよ じこ はいりよ ひつよう ぱあい すみ
(2)出願受付後でも相談を受け付けます。不慮の事故などにより配慮が必要となった場合は、速
もう で
やかに申し出てください。
- そうだん ないよう じき きぼうどお はいりよ ぱあい しゅつがんき かんしゅうりょう じ
(3)相談の内容や時期によっては、希望通りに配慮ができない場合や、出願期間終了時までに
はいりよじこう けってい ぱあい かのう かぎ はや じき もう で
配慮事項を決定できない場合があります。可能な限り早い時期に申し出てください。

じぜんそうだんしんせいしょようしきれい
事前相談申請書様式例 (A4判縦)

れいわ　ねん　がつ　にち
令和　年　月　日

よこはまこくりつだいがくちょう　どの
横浜国立大学長 殿

フリガナ
氏名
せいねんがつび
生年月日
じゅう　住所
でんわばんごう
電話番号
E-mail

よこはまこくりつだいがく　にゅうがく　しがん
横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。
記

1. 志願する学部・学科・課程・コース・教育プログラム
2. 出願を予定している入試
3. 障がい等の種類・程度
4. 受験上の配慮を希望する事項・内容
5. 修学上の配慮を希望する事項・内容
6. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容
7. その他

※期末試験等についても記入

てんぶしょり　いし　しんだんしょ　げんほん
(添付書類) 医師の診断書 (原本またはコピー)
たさんこうしりょう
その他参考資料

れんらくさき　よこはまこくりつだいがく　と　しかがくぶがくむがかり
連絡先：横浜国立大学都市科学部学務係 E-mail : cus.jimu@ynu.ac.jp

12. 渡日前入試合格者を対象とした特待外国人留学生制度について

と　にちまえにゅうしごうかくしや　たいしよう　とくたいがいこくじんりゆうがくせい
都市科学部の「渡日前入試」には、合格者の中から、成績優秀者を対象に「特待外国人留学生」
として認定し、入学時から連續して2学期間の授業料を一部あるいは全額免除する制度があ
ります (入学料は免除されません。)。都市科学部YGEPEP渡日前入試合格者の成績上位50%以内の者
に対して全額免除、半額免除、3割免除の順に割り当てます (ただし、免除枠には上限があるた
め、対象者でも不許可となることがあります)。

とくたいがいこくじんりゆうがくせい　にんていけつか　しょうさい　にゅうがくてづきしょりいそうふじ　がいとうしゃ
また、「特待外国人留学生」の認定結果・詳細については、入学手続書類送付時に該当者へお
し
知らせします。

13. 個人情報の取り扱いについて

こじんじょうほう　と　あつか
個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人横浜国立大学の保

有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

(1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、以下の目的のために利用します。

- ①合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付、生協資料の送付）及び入学手続業務
- ②入学後のクラス編成及び各種制度の対象者本人の申請に基づく入学料免除・授業料免除等の福利厚生事業
- ③入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）
- ④本学における広報・諸調査・研究（入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・分析を含む）
- ⑤入学者の個人情報について本学関連団体である校友会及び同窓会の入会手続きに必要な範囲で提供する場合があります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。
それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

(2) 上記(1)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行なうことがあります。
受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

14. 学生の住居施設等について

渡日前入試に合格し、横浜国立大学に入学する場合には、大岡インターナショナルレジデンスマネージャーは峰沢国際交流会館に優先的に入居することができます。

ただし、月額10万円を超える給付金（本学、派遣元機関からのものを含み、使途を研究に限るもの）を受給する学生は峰沢国際交流会館には入居できません。

大岡インターナショナルレジデンスに入居を希望する場合は、令和8年（2026年）4月入居の場合は令和8年（2026年）2月13日までに都市科学部学務係（cus.jimu@ynu.ac.jp）に連絡してください。

峰沢国際交流会館に入居を希望する場合は、通常の入居募集（令和8年（2026年）1月上旬～2月中旬）に応募してください（優先的に部屋を確保します）。
詳細は次ページを確認してください。

学生の住居施設

2026年春季募集

※出願や合格発表より前に入居申請手続きが必要となる場合があります。
申請期間の詳細は、各寮のウェブサイトを確認するか、各「お問い合わせ先」に確認してください。

I. 学生寮について

横浜国立大学には、学生生活をサポートする3つの学生寮があります。「峰沢国際交流会館」、「常盤台インターナショナルレジデンス」、「大岡インターナショナルレジデンス」は、日本人学生と外国人留学生が共同生活を通して異文化交流を体験できる寮です。峰沢国際交流会館は横浜国立大学学務・国際戦略部学生支援課が、常盤台インターナショナルレジデンスと大岡インターナショナルレジデンスは民間会社が管理運営をしています。なお、記載されている寄宿料・共益費の金額は改定する場合があります。

(1) 峰沢国際交流会館

キャンパス至近の寮。東通用門から徒歩5分。日本人 222名、外国人留学生 110名が居住可能。

居住棟:A棟(男子:1・2階 62室、女子:3・4階 58室)、B棟(男子棟、5階建、140室)、C棟(女子棟、3階建、72室)
共用棟:3階建

居住棟	居室	全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット
	共通施設	補食室(流し台、コイン式ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫)、コイン式シャワー室、郵便受け、自動販売機(B棟のみ)
共用棟	1階	交流室、男子洗濯室(コイン式)、女子洗濯室(コイン式)、自動販売機
	2階	事務室、ホール
	3階	会議室、ラウンジ、ホール

【日本人学生】

① 入居資格:本学の学部・大学院に在学する正規生

*既に峰沢国際交流会館に2年間入居した者は除く。

② 入居期間:2年以内

③ 選考・決定方法:2025年10月または2026年4月入学生で本学が定める収入基準を下回り、かつ、通学所要時間が1時間30分以上の者を優先して選考を行います。

入居有資格者の応募が入居定員を超える場合は、抽選を行います。

入居当選発表は、一般入試前期日程及び後期日程の合格発表日に学生支援課ウェブサイトで行います。

*収入基準を上回る者でも申請可能です。

*優先順位等の選考基準については募集要項で確認してください。

④ 入居者の経費負担:電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費(月額)	合計
単身室(12m ²)	5,700円	5,130円	10,830円

<https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>



⑤ 募集要項配付・申請受付期間

配付期間:2026年1月上旬発表予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

受付期間:2026年2月上旬~2月中旬 *出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要です。

応募は原則、ウェブ申請とします。

*詳細は募集要項で確認してください。

*インターネットが利用できない場合は、下記の【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】まで連絡してください。

【外国人留学生】

- ① 入居資格: 本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生
(2026年4月入学予定者を含む)
*既に峰沢国際交流会館または留学生会館に合計2年間入居した者は除く。
*奨学機関から月額10万円を超える給付金(本学、派遣元機関からのものを含み、使途を研究に限るものを除く)を受給する者は応募できません。

- ② 入居期間: 1年以内(留学生会館と合算)

ただし、空室がある場合に限り、2年目の入居が許可される場合があります。

- ③ 選考・決定方法: 応募者多数の場合、抽選を行います。

抽選結果発表は2月中旬頃に学生支援課ウェブサイトで行います。

*優先順位等の選考基準については外国人留学生用の募集要項で確認してください。

- ④ 入居者の経費負担: 電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費(月額)	合計
単身室(12 m ²)	5,700 円	5,130 円	10,830 円



- ⑤ 募集要項配付・申請受付期間

配付期間: 2026年1月上旬発表予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

受付期間: 2026年1月上旬~2月中旬 *出願・合格発表以前でも、左記期間内に申請が必要です。

応募は原則、ウェブ申請とします。

*詳細は募集要項で確認してください。

*インターネットが利用できない場合は、下記の【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】まで連絡してください。

【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】

横浜国立大学 学務・国際戦略部 学生支援課 学生支援係
TEL: 045-339-3190 Email: gakusei.gakusei@ynu.ac.jp
〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8



(2) 留学生会館【外国人留学生】

※2025年10月以降の入居募集を停止しました。

(3) 常盤台インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2019年春に開館した常盤台キャンパス内にある新しい学生寮です。

部屋のタイプは、共同生活を通じ、多様な文化体験ができるシェアユニットタイプ(学生8人が共同生活)とプライベートタイプ(完全個室)があります。いずれも建物内で男女用エリアに分かれています。

住居	シェアユニット 112戸 (8.25~8.84 m ²)	【共用部】 リビング、キッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、TV、本棚、炊飯器、ダイニングテーブル、チェア、電子レンジ、冷蔵庫、食器棚、電気ケトル 【居室(個室)】 ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、デスクランプ、エアコン、天井照明
	プライベート 166戸 (16.20~16.74 m ²)	ミニキッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、洗濯機置き場(洗濯機は付いていません)、デスクランプ、天井照明
共用部	交流スペース、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター5基	

① 入居資格:2026年4月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間:最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法:2026年2月頃ウェブサイトで発表

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料(月額)	共益費(月額)	水道光熱費(月額) *電気・ガス・水道インターネット代含	入居一時金
シェアユニット	32,500円	6,300円	15,510円(税込)	55,000円(税込)
プライベート	43,500円	6,300円	15,510円(税込)	55,000円(税込)

⑤ 募集要項配付・申請受付期間 2026年2月発表予定

配付:常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://tokiwadai-ir.jp>

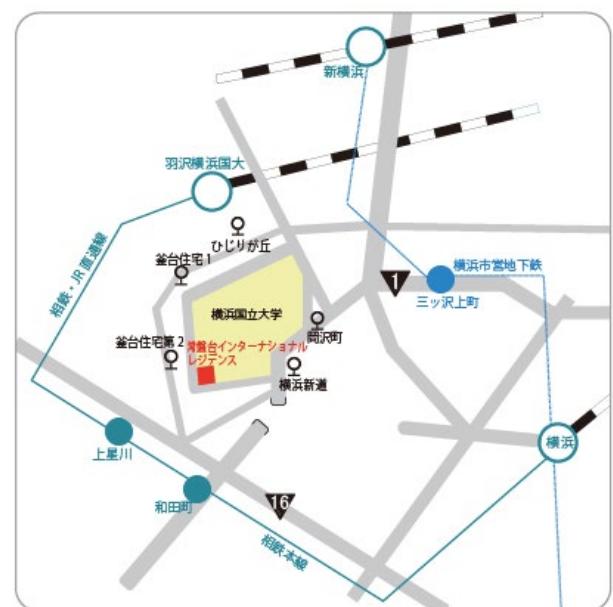
<https://tokiwadai-ir.jp>



⑥ お問い合わせ先 常盤台インターナショナルレジデンス管理事務所

TEL:045-900-1451 Email:tokiwadai@japt.co.jp

〒240-0067 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-9



(4) 大岡インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2010年7月に開館した外国人留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が居住する、異文化共生ハウス。大学までの通学時間は約1時間。
建物1階にはコンビニエンスストアが入っており、地下鉄「弘明寺」駅および弘明寺商店街まで徒歩3分。
ワンルームは1~4階が男子用、5・6階が女子用。1Kは1~5階で男女混合となっています。

住居	ワンルーム 252戸 (12.26~12.55 m ²)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など ※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります
	1K室 27戸 (28.63~28.76 m ²)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど
共用部	カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室、喫煙所、駐輪場、バイク置場、1Fコンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2基など	

① 入居資格: 2026年4月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間: 最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法: 申込順(地理的状況、収入基準による選考基準無し、定員になり次第応募締切)

* 詳細は 2026年2月頃発表

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料(月額)	共益費(月額)	入居一時金
ワンルーム	33,000円	11,000円 *インターネット代・水道代含	55,000円(税込)
1K	60,000円	7,350円 *インターネット代含	66,000円(税込)

(ワンルーム): 電気代、コインランドリー・シャワー代は別途負担

(1K): 電気代、ガス代、水道代は別途負担

⑤ 募集要項配付・申請受付期間 2026年2月発表予定

配付: 大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://int-residence.jp>

<http://www.int-residence.jp>



⑥ お問い合わせ先 大岡インターナショナルレジデンス管理事務所

TEL: 045-712-8870 Email: residence@japt.co.jp
〒232-0061 横浜市南区大岡2-31-2



2. 下宿・アパート等について

民間の下宿・アパート等を希望している方(学生寮の入居選考から外れた者を含む)のために、横浜国立大学生活協同組合が学生生活に適した物件を紹介しています。

・資料請求・お問い合わせ先 横浜国立大学生活協同組合

TEL: 045-331-5217

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-10

ウェブサイト: <https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>

<https://sumai.ynu-coop.jp/>

(横浜国立大学生協 物件情報検索サイト)

<https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>



<https://sumai.ynu-coop.jp/>



Air Mail

TO

Administration Office
College of Urban Sciences,
Yokohama National University

79-6, Tokiwadai, Hodogaya-ku,
Yokohama City, 240-8501, Japan

出願書類在中
Application for Admission Documents Enclosed

YOKOHAMA Global Education Program (YGEP)
私費外国人留学生入試（渡日前入試）

しほうがっか 志望学科	としかがくぶ 都市科学部	がっか 学科
志 願 者	じゅうしょ 住所	
	しめい 氏名	

じゅけんばんごう 受験番号	※
し 氏	めい 名

れいわ ねんど ねんど
令和8年度(2026年度) YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) -N1

し ひ がいこくじんりゅうがくせいにゅうし と にちまえにゅうし しゅつがんしょいとうそうふうちわけしよ
私費外国人留学生入試 (渡日前入試) **出願書類等送付内訳書**

ようし しゅつがんしょい いつしょ ていしゅつ

【この用紙は、出願書類と一緒に提出してください】

かくしょい ふ び らん じるし きにゅう かくにん
1. 各書類に不備がないことをチェック欄に「○」印を記入して確認してください。

ていしゅつしょいとう ほんうちわけしょ いちばんうえ い か じゅん かさ と
2. 提出書類等は、本内訳書を一番上にして、以下①～⑫の順に重ねてクリップで留めてください

しゅつがんしょい ふ び ぱあい じゅり
出願書類に不備があった場合は受理しないことがあります。

らん チェック欄	ていしゅつしょいとう 提出書類等	でき よう 摘要
	しゅつがんしょいとう ①出願書類等 そうふうちわけしょ 送付内訳書	ほんようし 本用紙
	しがんひょう ②志願票	ほんがくしょい ようし ひつようじこう にはんご きにゅう しゅつがん びまえ げついない さつえい 本学所定の用紙に必要事項を日本語で記入し、出願日前3か月以内に撮影した じょはんしんむぼう しようめんむ どういつ しゃしん たて よこ じょていいらん は つ 上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦4cm×横3cm）を所定欄に貼り付けてください。 しゃしん うらめん しめい きにゅう は つ なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼り付けてください。 ぼくく じゅうしょ がくれき えいご きにゅう かま 母国の住所・学歴は英語で記入しても構いません。
	じゅけんひょう ③受験票	ほんがくしょい ようし ひつようじこう きにゅう しがんひょう は つ 本学所定の用紙に必要事項を記入してください。また、志願票に貼り付けたものと どういつ しゃしん じょていいらん は つ 同一の写真を所定欄に貼り付けてください。
	そつぎょう しゅうりょう ④卒業（修了） しょうめいしょとう 証明書等	こうとうがくこう にほん こうとうがくこう そうとう かてい そつぎょう しゅうりょう しょうめいしょまた ・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう。）の卒業（修了）証明書又は そつぎょう しゅうりょう みこ しょうめいしょ ていしゅつ ふか 卒業（修了）見込み証明書を提出してください。 <u>（コピー不可）</u> しゅつがん しかく きそ しかく しゅつがん もの こくさい しかく しょうしょ ・出願資格の【基礎資格】(2) ①により出願する者は、国際バカロレアの資格証書 ていしゅつ のコピーを提出してください。 しゅつがん しかく きそ しかく しゅつがん もの いっぽんできだいがく ・出願資格の【基礎資格】(2) ②により出願する者は、アビトゥアの一般的大学 にゅうがく しかく しょうめいしょ ていしゅつ 入学資格証明書のコピーを提出してください。 しゅつがん しかく きそ しかく しゅつがん もの きょうわ ・出願資格の【基礎資格】(2) ③により出願する者は、バカロレア（フランス共和国） こく しかく しょうしょ ていしゅつ の資格証書のコピーを提出してください。 しゅつがん しかく きそ しかく しゅつがん もの ・出願資格の【基礎資格】(2) ④により出願する者は、ヨーロピアン・バカロレ しかく しょうしょ ていしゅつ アの資格証書のコピーを提出してください。 しゅつがん しかく きそ しかく しゅつがん もの また こくさい ・出願資格の【基礎資格】(2) ⑤により出願する者は、GCEA レベル、又は、国際A しかく しょうしょ ていしゅつ レベルの資格証書のコピーを提出してください。 しゅつがん しかく きそ しかく しゅつがん もの しゅうりょう しょうめいしょまた しゅうりょう みこみ ・出願資格の【基礎資格】(3) により出願する者は、修了証明書又は修了見込

		<p>証明書を提出してください。また、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類をあわせて提出してください。<u>(コピー不可)</u></p> <p><input type="checkbox"/> 証明書原本の返却を希望する。(出身国・学校等の事情により、証明書の原本を複数回発行することができない者は、チェック☑してください。受験票に同封して返却します。)</p>
⑤成績証明書等		<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 (日本の高等学校に相当する課程をいう。) の成績証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> 出願資格の【基礎資格】(2) ①により出願する者は、国際バカロレアの成績証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> 出願資格の【基礎資格】(2) ②により出願する者は、アビトゥアの成績評価証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> 出願資格の【基礎資格】(2) ③により出願する者は、バカロレア (フランス共和国) の資格試験成績証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> 出願資格の【基礎資格】(2) ④により出願する者は、ヨーロピアン・バカロレアの資格試験成績評価証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> 出願資格の【基礎資格】(2) ⑤により出願する者は、GCEA レベル、又は、国際Aレベルの資格試験成績評価証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> 出願資格の【基礎資格】(3) により出願する者は、成績証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> <p><input type="checkbox"/> 証明書原本の返却を希望する。(出身国・学校等の事情により、証明書の原本を複数回発行することができない者は、チェック☑してください。受験票に同封して返却します。)</p>
⑥日本留学試験 受験票のコピー		<p>令和7年(2025年)6月実施又は令和7年(2025年)11月実施の日本留学試験の受験票のコピーを提出してください。</p>

		ていしゅつ しょり がいとう らん きにゅう 提出する書類について、該当する欄に○を記入してください。														
⑦TOEFL iBT、TOEIC また (L&R) 又は IELTS (Academic Module) の成績証明書の 本紙	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #666; color: white; padding: 5px;">チェック欄</th> <th style="padding: 5px;"></th> <th style="padding: 5px;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td><td style="text-align: center;">TOEFL iBT</td><td>しゅつがんきかんない 出願期間内に Official Score Report が到着するよう、 れいわねんねんがついせんちよくそうてつづきず 令和7年(2025年)9月以前に直送手続き済みです。</td></tr> <tr> <td></td><td style="text-align: center;">TOEFL iBT</td><td>れいわねんねんがついこうちよくそうてつづきおこな 令和7年(2025年)10月以降に直送手続きを行ったため、 しゅつがんしょい 出願書類として、 <u>①Official Score Report の送付手続を行ったことが分かる書類(送付手続完了時の画面のコピーなど)</u>と、<u>②受験者本人用スコア(Test Taker Score Report)のコピー</u>を提出します。</td></tr> <tr> <td></td><td style="text-align: center;">TOEIC (L&R)</td><td>げんほんにほんこくないじゅけん 原本または日本国内で受験したデジタル「Official Score Certificate」(公式認定証)を印刷したものを持出します。</td></tr> <tr> <td></td><td style="text-align: center;">IELTS (Academic Module)</td><td>しゅつがんきかんない 出願期間内に Test Report Form が到着するよう直送 てつづきず 手続き済みです。もしくは IELTS Online の Test Report Form じゅけんしやうひか (受験者用控え)の PDF を印刷して提出します。</td></tr> </tbody> </table>	チェック欄				TOEFL iBT	しゅつがんきかんない 出願期間内に Official Score Report が到着するよう、 れいわねんねんがついせんちよくそうてつづきず 令和7年(2025年)9月以前に直送手続き済みです。		TOEFL iBT	れいわねんねんがついこうちよくそうてつづきおこな 令和7年(2025年)10月以降に直送手続きを行ったため、 しゅつがんしょい 出願書類として、 <u>①Official Score Report の送付手続を行ったことが分かる書類(送付手続完了時の画面のコピーなど)</u> と、 <u>②受験者本人用スコア(Test Taker Score Report)のコピー</u> を提出します。		TOEIC (L&R)	げんほんにほんこくないじゅけん 原本または日本国内で受験したデジタル「Official Score Certificate」(公式認定証)を印刷したものを持出します。		IELTS (Academic Module)	しゅつがんきかんない 出願期間内に Test Report Form が到着するよう直送 てつづきず 手続き済みです。もしくは IELTS Online の Test Report Form じゅけんしやうひか (受験者用控え)の PDF を印刷して提出します。
チェック欄																
	TOEFL iBT	しゅつがんきかんない 出願期間内に Official Score Report が到着するよう、 れいわねんねんがついせんちよくそうてつづきず 令和7年(2025年)9月以前に直送手続き済みです。														
	TOEFL iBT	れいわねんねんがついこうちよくそうてつづきおこな 令和7年(2025年)10月以降に直送手続きを行ったため、 しゅつがんしょい 出願書類として、 <u>①Official Score Report の送付手続を行ったことが分かる書類(送付手続完了時の画面のコピーなど)</u> と、 <u>②受験者本人用スコア(Test Taker Score Report)のコピー</u> を提出します。														
	TOEIC (L&R)	げんほんにほんこくないじゅけん 原本または日本国内で受験したデジタル「Official Score Certificate」(公式認定証)を印刷したものを持出します。														
	IELTS (Academic Module)	しゅつがんきかんない 出願期間内に Test Report Form が到着するよう直送 てつづきず 手続き済みです。もしくは IELTS Online の Test Report Form じゅけんしやうひか (受験者用控え)の PDF を印刷して提出します。														
⑧ビデオレター (2種類)	<p>つぎ 次の2つのテーマについて、それぞれ120秒のビデオレターを1本ずつ作成して、 これら2つのビデオファイルを記憶媒体(USBメモリー、SDメモリー)にファイル 形式をmp4で保存して送付してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 25%;">テーマ①</td> <td>じこしょうかいとくいふとくいじこせいかく 自己紹介、得意なこと、不得意なこと、自己性格 ひょうか評価</td> </tr> <tr> <td>テーマ②</td> <td>しほうりゆうがくしゅうとく 志望理由、これまでの学習の取り組み、 しようらいもくひょうしんろうとう 将来の目標と進路等</td> </tr> </tbody> </table> <p>ちゅういじこう 注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スピーチは日本語で行ってください。 ・メモ用紙等の発表原稿は一切見てはいけません。 ・カメラの正面を向いたまま、発表する自分の姿を連続して撮影してください。 ・撮影したビデオデータは編集せずにそのまま提出してください。 ・ビデオファイルのファイル名には、それぞれテーマ①とテーマ②のビデオである なまえ ことがわかるような名前をつけてください。 ・ファイル形式はmp4としてください。 	テーマ①	じこしょうかいとくいふとくいじこせいかく 自己紹介、得意なこと、不得意なこと、自己性格 ひょうか評価	テーマ②	しほうりゆうがくしゅうとく 志望理由、これまでの学習の取り組み、 しようらいもくひょうしんろうとう 将来の目標と進路等											
テーマ①	じこしょうかいとくいふとくいじこせいかく 自己紹介、得意なこと、不得意なこと、自己性格 ひょうか評価															
テーマ②	しほうりゆうがくしゅうとく 志望理由、これまでの学習の取り組み、 しようらいもくひょうしんろうとう 将来の目標と進路等															

	⑨志望理由書 【建築学科志願者のみ】	建築学科を志望する理由を日本語1,000字程度で作成してください。																		
	⑩入学検定料	払込金額 5,000円 払い込み済みを証明する書類として、支払い完了通知のメール画面を印刷したもの を送付してください。																		
	⑪居住地を証明する公的な書類等	日本国外における居住地を証明する公的な書類等の志願者本人の住所を確認できる 証明書の本紙を提出してください。 ただし、本紙が1つしかない場合など、提出後に本紙の返却が必要となる書類の 場合は、コピーの提出でも構いません。																		
	⑫国際返信切手券	受験票を国際スピード郵便（EMS）で送付する際に使用する、国際返信切手券を 下記表の必要分を提出してください。																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>国際返信切手券 必要枚数 (注1)</th> <th>日本円料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中国・韓国・台湾</td> <td>10枚</td> <td>1,450円</td> </tr> <tr> <td>アジア (中国・韓国・台湾を除く)</td> <td>12枚</td> <td>1,900円</td> </tr> <tr> <td>オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ</td> <td>20枚</td> <td>3,150円</td> </tr> <tr> <td>アメリカ (グアム等海外領土含む)</td> <td>25枚</td> <td>3,900円</td> </tr> <tr> <td>中南米(メキシコを除く)・アフリカ</td> <td>23枚</td> <td>3,600円</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 日本の切手を用意する場合は、日本円料金分の額を用意してください。</p> <p>注1：2023年9月30日以前に日本国内で購入した国際返信用切手を利用する場合、 必要枚数が異なります。その際は、事前に都市科学部学務係 (cus.jimu@ynu.ac.jp)までE-mailでご連絡ください。</p>	地域	国際返信切手券 必要枚数 (注1)	日本円料金	中国・韓国・台湾	10枚	1,450円	アジア (中国・韓国・台湾を除く)	12枚	1,900円	オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ	20枚	3,150円	アメリカ (グアム等海外領土含む)	25枚	3,900円	中南米(メキシコを除く)・アフリカ	23枚	3,600円
地域	国際返信切手券 必要枚数 (注1)	日本円料金																		
中国・韓国・台湾	10枚	1,450円																		
アジア (中国・韓国・台湾を除く)	12枚	1,900円																		
オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ	20枚	3,150円																		
アメリカ (グアム等海外領土含む)	25枚	3,900円																		
中南米(メキシコを除く)・アフリカ	23枚	3,600円																		

*英文以外の証明書は、自国の公的機関で証明した日本語訳又は英語訳を添付してください。

しがんひょう きにゅうじょう ちゅうい
志願票 記入上の注意

- ・黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。
- ・※欄は記入しないでください。
- ・誤記入、記入漏れのないようにしてください。
- ・年号は西暦、固有名詞はすべて正式名称を記入してください。
- ・書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- ・写真欄には、縦4cm×横3cm、出願前3ヶ月以内に撮影した顔写真を枠に合わせて貼り付けてください。
- ・住所・電話番号・E-mailについては、2025年11月～2026年3月までの期間において確実に連絡を取ることができる連絡先を記入してください。
- ・YGE-P-N1は、建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科で募集を行います。

しゅつがんしかく きにゅうじょう ちゅういじこう
【「出願資格」記入上の注意事項】

- ・幼稚園、保育園教育は含まれません。
- ・いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれます。
- ・「飛び級」や「繰上げ卒業」等の事実があれば、特記事項欄にその旨を記入してください。
- ・「取得資格・職歴」がある場合は、特記事項欄にその旨を記入してください。
- ・記入欄に書ききれないときは、適当な別紙を添付し記入してください。

れいわねんど
令和8年度(2026年度)

よこはまこくりつだいがくとしかがくぶ
横浜国立大学都市科学部 YOKOHAMA Global Education Program (YGEPE) -N1
しひがいこくじんりゅうがくせいにゅうし とにちまえにゅうし
私費外国人留学生入試(渡日前入試) 志願票

じゅけんばんごう
受験番号

※

しほうがつか
志願学科

がっ
か
学
科

にほんりゅうがくしけんじゅけんばんごうきにゅうらん
日本留学試験受験番号記入欄

(2025年6月または11月実施の日本留学試験の受験番号を記入してください)

しゃしんらん
写真欄

たて
縦4cm×横3cm

わくあ
この枠に合わせて
はつ
貼り付けください

氏 し め 名 い	(フリガナ)						こくせき 国籍
	にほんご 日本語						
	じこくご 本国語						コード
ローマ字	Family name			First name			
せいねんがつび 生年月日	ねん 年	がつ 月	にち 日	せいべつ 性別	おとこ 男	おんな 女	ぼくこくご 母国語
連 れ ん 絡 ら く さ き 先	志 願 者 しゃ	〒	—			でんわ 電話	() - () - ()
		じゅうしょ 住所					
	E-mail (第1) :						
	E-mail (第2) :						
父 母 等 連 絡 人 ふ ぼ とうれんらくじん	しめい 氏名				つづきがら 続柄		
	〒	—			でんわ 電話	() - () - ()	
	じゅうしょ 住所						

つぎ
次のページにつづく

つき
きにゅう
【次のページも記入してください】

し 氏 名		じゅけんばんごう 受験番号	※
-------------	--	------------------	---

しゅつがんしかく 出願資格

かなら
きにゆう
必ず記入してください。

にゆうがくねんげつ そつぎょうねんげつらん にゆうがく そつぎょうとうがいとうかしよ
入学年月・卒業年月欄では、入学・卒業等該当箇所に○をつけてください。

くぶん 区分	がっこうめい 学校名	がっこうしょざいこくめい 学校所在国名 およとしめい 及び都市名	にゆうがくねんげつ 入学年月 せいれき (西暦)	そつぎょうねんげつ 卒業年月 せいれき (西暦)	しゆうがくねんすう 修学年数
学 が く れ き 歴	小 学 校 (初 等 教 育)		ねん 年 にゆうがく 入 学	ねん 年 にゆうがく 卒 業・中 退	
			ねん 年 にゆうがく 入 学・編 入	ねん 年 にゆうがく 卒 業・中 退	
			ねん 年 にゆうがく 入 学・編 入	ねん 年 にゆうがく 卒 業・中 退	
	中 学 校 ・ 高 等 学 校 (中 等 教 育)		ねん 年 にゆうがく 入 学	ねん 年 にゆうがく 卒 業・中 退	
			ねん 年 にゆうがく 入 学・編 入	ねん 年 にゆうがく 卒 業・中 退	
			ねん 年 にゆうがく 入 学・編 入	ねん 年 にゆうがく 卒 業・中 退	
	大 学 (高 等 教 育)		ねん 年 にゆうがく 入 学	ねん 年 にゆうがく 卒 業・中 退	
			ねん 年 にゆうがく 入 学・編 入	ねん 年 にゆうがく 卒 業・中 退	
	大学 入 学 資 格 検 定 試 験 等	こくさい 国際バカロレア資格	ねん 年 にゆうがく 入 学	がつ 月 しうとく 取得・取得見込み	しうとく みこ
		しかく アビトゥア資格	ねん 年 にゆうがく 入 学	がつ 月 しうとく 取得・取得見込み	しうとく みこ
		しかく バカロレア資格 (フランス共和国)	ねん 年 にゆうがく 入 学	がつ 月 しうとく 取得・取得見込み	しうとく みこ
しかく ヨーロピアン・バカロレア資格		ねん 年 にゆうがく 入 学	がつ 月 しうとく 取得・取得見込み	しうとく みこ	
また GCEA レベル、又は、国際A レベ ル資格 かもくいじょうごうかく ひょうか いじょう (3科目以上合格 (評価E以上))		ねん 年 にゆうがく 入 学	がつ 月 しうとく 取得	しうとく みこ	
とつきじこう 特記事項					

きにゅうじょう ちゅうい
記入上の注意

- 書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- 志望する学科を記入し、志望する教育プログラムに「○」を記入してください。
- 写真欄には、出願前3ヶ月以内に撮影した、縦4cm×横3cmの顔写真を枠に合わせて貼り付けしてください。
- 志願票(別紙)と受験票には同一の写真を貼り付けてください。(写真の裏面へ氏名を記入してください)
- ※欄には記入しないでください。

れいわ ねんど ねんど よこはまこくりつだいがく としかがくぶ
令和8年度(2026年度) 横浜国立大学 都市科学部
YOKOHAMA Global Education Program (YGEPE) -N1

し ひ がいこくじんりゆうがくせいにゅうし と にちまえにゅうし
私費外国人留学生入試(渡日前入試)

じゅけんひょう
受験票

じゅけんばんごう 受験番号	※
しほうがくぶ 志望学部	都市科学部
しほうがつか 志望学科	がっか 学科
フリガナ	
しめい名 氏	

しゃしんらん
写真欄

たて 縦4cm × よこ 横3cm
この枠に合わせて
はつ 貼り付けください

ChatGPT をはじめとする生成AI の利用について

横浜国立大学では、学生に対して、ChatGPT などの生成AI に対する注意喚起を行って

います。入学試験に関しても、下記の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行う

ようお願いします。

なお留学生の皆さんには、下記の他、必要に応じて、各国・地域の方針・法令等も踏まえる

ようお願いします。

注意事項

生成AI に入力した情報は、AI の学習に利用されたり、意図せず漏洩したりする恐れがあ

ります。また生成AI の出力する情報は、出典が明らかではなく、虚構や、偏った

主張、倫理上問題のある表現などが含まれている危険性があります。

出願書類等の作成に当たっては、横浜国立大学の「入学者受入れの方針（アドミッショ

ン・ポリシー）」を確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりし

ないよう、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

問い合わせ先

横浜国立大学都市科学部学務係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-6

【窓口取扱時間】 8:30～12:45, 13:45～17:00

土日・祝日・夏季休業日（8月12日～18日）及び年末年始（12月26日～1月4日）を除く。

TEL : +81-45-339-3124、4463

E-mail : cus.jimu@ynu.ac.jp

※問い合わせは、志願者本人が行うこと。